

# 公開シンポジウム「市民と共に ミュージアムIPM」



「モノ・ヒト・環境にやさしい」ミュージアムIPMに、専門家と市民が共に取り組む活動の重要性・必要性をお伝えしたいと思います。

九州国立博物館 1F ミュージアムホール

1月14日 (土) 10:00 ~ 15:50

参加  
無料

参加募集

200名

総合司会：清原倫子（九州国立博物館）

開会挨拶 10:00 ~ 10:05

「市民と共に ミュージアムIPM」実行委員会委員長  
三輪嘉六（九州国立博物館長）

第1部

特別講演 10:05 ~ 11:45

「ある公立美術館で“IPM”が普通のことになるまで」  
村田真宏（愛知県美術館長）  
「スタートした文化財 IPM コーディネータ資格の意義」  
三浦定俊（(公財)文化財虫害研究所理事長）

第2部

IPM 支援活動事例報告 13:00 ~ 14:15

国立民族学博物館の IPM 支援活動

○和高智美・中津匠子（文化創造巧芸）河村友佳子（河村文化財保存・環境リサーチ）  
橋本沙知（橋本文化財企画）日高真吾（国立民族学博物館）

九州国立博物館の IPM 支援活動

○秋山純子（九州国立博物館）内田祥乃（九州国立博物館環境ボランティア）  
新原茂春（NPO 法人ミュージアム IPM サポートセンター）森田レイ子（榊タクト）  
川越和四（イカリ消毒株式会社）

地域に広がる IPM 支援活動

○下川可容子・江口みどり（榊タクト）福西大輔（熊本博物館）中山宏（大野城市教育委員会）

第3部

意見交換会 14:20 ~ 15:45

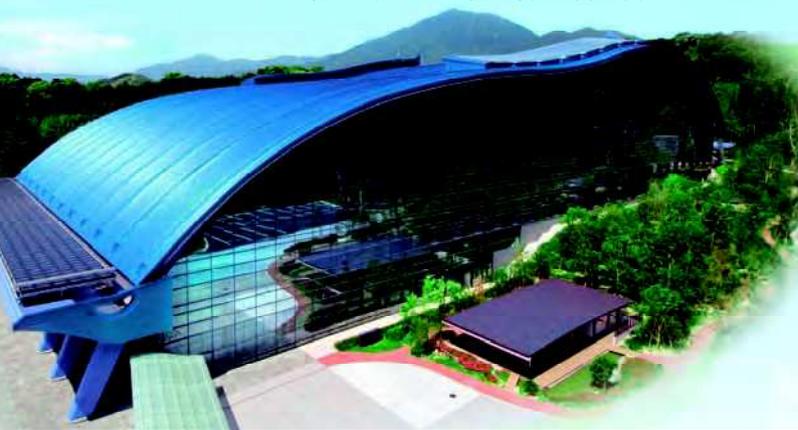
「市民と共に ミュージアムIPM」事業の課題

司会：本田光子（九州国立博物館）

村田・三浦・狩野啓子（久留米大学）・川越・日高・井上理香（太宰府市文化ふれあい館）・  
川浪千鶴（高知県立美術館）・松下久子（九州・山口ミュージアム連携事業実行委員会）・  
内田・新原・森田・奥村俊久（筑紫野市教育委員会）・上野知彦（九州国立博物館）

閉会挨拶 15:45 ~ 15:50

「市民と共に ミュージアム IPM」実行委員会副委員長  
森田 稔（九州国立博物館副館長）



主催：ミュージアム IPM 実行委員会

連携協力機関：財団法人太宰府顕彰会・福岡県立美術館・九州歴史資料館・福岡市美術館・太宰府市文化ふれあい館・  
筑紫野市歴史博物館・奴国の丘歴史資料館・NPO 法人文化財保存活用支援センター・  
NPO 法人ミュージアム IPM サポートセンター・九州・山口ミュージアム連携事業実行委員会

後援（申請中）：福岡県教育委員会、九州文化財国際交流基金、九州国立博物館を愛する会、公益財団法人文化財虫害研究所、  
一般社団法人文化財保存修復学会、一般社団法人国宝修理装潢師連盟、西日本新聞社

お問合せ先：ミュージアム IPM 実行委員会事務局 九州国立博物館学芸部博物館科学課気付 TEL.092-918-2873 FAX.092-918-2821



九州国立博物館

# 公開シンポジウム「市民と共に ミュージアムIPM」

近年、世界の美術館・博物館(ミュージアム)の虫病害対策は化学薬剤処置から日常管理を基本とするIPM(Integrated Pest Management:総合的有害生物管理)へと転換しつつあります。我が国でも、そうした特効薬がオゾン層破壊物質として全廃されたことを機にガス燻蒸だけに頼らない「モノ・ヒト・環境にやさしい」IPMに取り組む館が増えてきました。

本シンポジウムは、こうしたミュージアムIPMを市民と共にすすめることの重要性・必要性をより広く積極的に社会へ発信することを目的としています。ミュージアムにかかわる専門家だけでなく、市民の皆さんの理解や関心そして活動が、ミュージアムの宝を守り支える力であることもあらためて確認したいと思います。

総合司会：清原倫子（九州国立博物館）

開会挨拶 10:00～10:05

「市民と共に ミュージアムIPM」実行委員会委員長 三輪嘉六（九州国立博物館長）

## 第1部 特別講演 10:05～11:45

「ある公立美術館で“IPM”が普通のことになるまで」 村田眞宏（愛知県美術館長）

「スタートした文化財 IPM コーディネータ資格の意義」 三浦定俊（(公財)文化財虫害研究所理事長）

## 第2部 IPM 支援活動事例報告 13:00～14:15

国立民族学博物館の IPM 支援活動 ○和高智美・中津旺子（文化創造巧芸）  
河村友佳子（河村文化財保存・環境リサーチ）橋本沙知（橋本文化財企画）日高真吾（国立民族学博物館）

九州国立博物館の IPM 支援活動 ○秋山純子（九州国立博物館）内田祥乃（九州国立博物館環境ボランティア）  
新原茂春（NPO 法人ミュージアム IPM サポートセンター）森田レイ子（輪タクト）川越和四（イカリ消毒株式会社）

地域に広がる IPM 支援活動

○下川可容子・江口みどり（輪タクト）福西大輔（熊本博物館）中山安（大野城市教育委員会）

## 第3部 意見交換会 14:20～15:45

「市民と共に ミュージアムIPM」事業の課題

司会：本田光子（九州国立博物館）

村田・三浦・狩野啓子（久留米大学）・川越・日高・井上理香（太宰府市文化ふれあい館）  
川浪千鶴（高知県立美術館）・松下久子（九州・山口ミュージアム連携事業実行委員会）  
内田・新原・森田・奥村俊久（筑紫野市教育委員会）・上野知彦（九州国立博物館）

閉会挨拶 15:45～15:50

「市民と共に ミュージアム IPM」実行委員会副委員長 森田 稔（九州国立博物館副館長）

[お申し込みと受付]……参加無料・先着200名・事前受付(先着)

- e-mail / 九州国立博物館ホームページより申込書(チラシ裏)をダウンロードし添付ファイルにてお申し込みをお願いします。折り返し、受付番号をメールでお送りします。
- FAX / チラシ裏の申込書あるいは「氏名・フリガナ・住所・電話番号・FAX番号」を明記し「IPMシンポジウム参加希望」をご記載の上、お申し込みください。折り返し受付番号をFAXでお送りいたします。
- 郵便 / 往復葉書に、氏名・フリガナ・住所・電話番号を明記し、「IPMシンポジウム参加希望」をご記載の上、お申し込みください。折り返し受付番号をハガキ(複)でお送りいたします。

[お問い合わせ先]

ミュージアム IPM 実行委員会事務局

九州国立博物館（福岡県太宰府市石坂4-7-2）学芸部博物館科学課気付

TEL.092-918-2873 FAX.092-918-2821 E-mail: akiyama-j@kyuhaku.jp

「市民と共に ミュージアムIPM」参加申込用紙 (FAX専用) FAX.092-918-2821

住 所

ふりがな

氏 名

電話番号

FAX番号

交通のご案内



駐車場(有料)に限りがあります。  
ご来館の際は公共交通機関をご利用ください。

※申込情報は個人情報として厳正な管理下で安全に保管します。